



農研機構 しんがく サイエンスカフェ



NARO SCIENCE CAFE NARO SCIENCE CAFE NARO SCIENCE CAFE

第37回 2024年 2月17日(土)

10:00~11:30
食と農の科学館

茨城県つくば市観音台3-1-1



会場マップ

事前申し込み制 定員30名

2月1日から申し込み開始

主催：  農研機構


共催：  つくば市

申し込みは
こちらから →



地球温暖化と牛のゲップ、どんな関係があるの？



 講師 高原 学 (農研機構 企画戦略本部 新技術対策課長)

気候変動は全世界で取り組んでいる課題です。「パリ協定」は広く知られる国際的な枠組みです。2050カーボンニュートラルが具体的目標数値になります。気候変動といえば、誰もが化石燃料からの二酸化炭素発生を想起します。本サイエンスカフェでは、畜産分野の取り組みをご紹介します。牛のゲップに含まれるメタンの発生抑制技術です。

大学院では植物学を専攻し、葉緑体とミトコンドリアの研究で博士(理学)を取得しました。

2002年に農研機構に入り、飼料作物(牧草やとうもろこし)の有用遺伝子を探す研究を担当。

2017年~2019年にかけて農林水産省に出向し、ゲノム編集などの研究企画やコミュニケーションを担当しました。

2019年に農研機構に戻り、新技術対策課で先端技術に関するコミュニケーションやELSIを推進しています。年間10回以上の講演・講義を行っており、中学・高校・大学・学会などで分かりやすい話を心がけています。



サイエンスカフェとは？

研究者と市民の皆さんが、身近な場所で、科学の楽しさについて気軽に語り合う場を作る試みです。農研機構の研究者が、農業研究の最先端から身近な話題までわかりやすくお話しします。気軽にご参加いただき、日頃の疑問を専門家に聞いてみて下さい。